

シロちゃん トモちゃんの



音楽授業 ファクトリー

Online 3

2021年9月28日(木・祝) 10時~12時 (9時30分受付開始)
Zoom ミーティングによるオンラインセミナー

今回のテーマは「音楽科の学び↔子どもへの価値付け」

今年度も様々な配慮をしながら音楽科の学びを止めぬよう、withコロナの授業づくりが続いています。そのような中で、「歌うことが難しい」「楽器の使用に制限がある」という状況になることもあるでしょう。

でも、「〇〇ができない」とマイナスに捉えるのではなく、私は、トモちゃんが常に言う「音楽室に来てくれてありがとう」を思い出してみたのです。折しも2021年1月26日、中教審から『令和の日本型学校教育』の構築を目指して」という答申が出されました。その姿の一つとして、「自分のよさや可能性を認識する」という言葉が目にとまりました。

さて、今回取り上げるのは、2020年5月に開催予定だった「音楽授業ファクトリー10」でもテーマに掲げていた「子どもへの価値付け」です。子どもが自分自身のよさや可能性を認識するための手がかりは様々な考えられますが、指導者からの「価値付け」も、その一つになることでしょう。「みんな同じことを、同じように」学ぶような授業であれば、どうしてもその枠から飛び出してしまう子もいます。しかし、目の前の子ども一人一人のよさや可能性を、まずは指導者が認識すること。そして、子どもたちに応じて様々な手段で価値付けをしていくこと。それが、大切なのではないのでしょうか。

でも、音楽の授業での「価値付け」って、実際にはどのように行うもの？ その「価値付け」にどのような意味や効果があるのか？ また「価値付け」するに至るまでの前後関係など、具体的な言葉がけや尋ね方の例、授業場面を想定したワークを交えながらお話しします。(文責:平野次郎)

案内役：平野次郎（筑波大学附属小学校教諭）
岩井智宏（桐蔭学園小学校教諭）

参加費：2500円（イベントペイシステム利用料込）

※お申込み・Zoom でのご参加にあたっては、留意事項がいくつかございます。詳細は右記イベントペイのページでご確認ください。



受付締切
9月22日
20時

お申込みはこのQRコードから♪

「イベントペイ」
申込ページに
ジャンプします！



主催：音楽授業のマナviva・株式会社 鈴木楽器製作所
問い合わせ：manavivamusic@gmail.com（音楽授業のマナviva事務局）

※急な災害などでやむを得ず中止にする場合がございます。その際は上記イベントペイのページをご確認ください。